

令和 3 年笛吹市議会第 1 回臨時会

令和 3 年笛吹市議会第 1 回臨時会を招集しましたところ、御多忙にもかかわらず早速御参集を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナワクチンの 3 回目接種となる追加接種について、本市では、接種間隔を 2 回目の接種完了から原則 8 か月以上とする国の方針に基づき、医療従事者には、12 月から追加接種が受けられるよう、明日以降、順次、接種券付き予診票を送付し、65 歳以上の高齢者には、令和 4 年 2 月から追加接種が受けられるよう、11 月 17 日に追加接種の希望調査票を送付しました。

また、国では、例外的に、地域の感染状況、クラスターの発生状況、ワクチンの残余の状況等を踏まえ、市町村が必要と判断した場合には、2 回目の接種完了から 6 か月後の接種であっても予防接種法に基づく接種として取り扱うこととしています。このことを受け、本市でも、万が一、第 6 波による感染拡大などが起きた場合を想定して、2 回目の接種完了から 6 か月後の接種にも対応できるよう準備を進めています。

接種希望者が、これまで同様、安全かつ円滑に接種できるよう、取り組んでいきます。

笛吹みんなの広場では、11 月 12 日に竣工式を行い、供用を開始しました。また、11 月 20 日には、広場の完成を記念したオープニングイベントを開催しました。

両日とも好天に恵まれ、特にオープニングイベントは、爽やかな秋晴れの中、市内外から約 7,000 人が訪れ、大盛況でした。

イベントでは、笛吹市観光大使や地元活動団体などによる、神楽、太鼓、吹奏楽などのステージショー、約 60 店舗が出店したマルシェ、e スポーツやテントサウナの体験コーナーなどが設けられ、大勢の人たちで賑わいました。

また、笛吹みんなの広場は、災害時に自衛隊の活動拠点としても活用できるよう整備したことから、自衛隊の災害時の様子が伺える指揮所(しきしょ)や炊事所(すいじじょ)の展示のほか、実際に使用している車両などの展示では、大勢の子どもたちが、普段見ることができない車に乗るなどして、歓声を上げていました。

さらに、イベントのフィナーレでは、光の演出として、市内の保育園児が事前に書いたぬり絵を隣接する NTT 社屋にプロジェクションマッピングで投影したほか、さくら温泉通りでは、ワインボトルやワイン樽などを使ったイルミネーションにより、通り一帯が幻想的な雰囲気に彩られました。

これまで、新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントの多くが中止や延期となりましたが、感染防止対策を徹底する中、オープニングイベントが開催でき、子どもからお年寄りまで、たくさんの笑顔が見られたことをとてもうれしく思います。

今後は、笛吹みんなの広場を市民の皆様の憩いの場として、また、様々なイベントの会場として活用していきます。

令和3年11月24日

笛吹市長 山下 政樹